

小 学 校

平 成 4 年 度

教育研究員研究報告書

教育課題

東京都教育委員会

平成4年度

教育研究員名簿

分科会	No.	地 区	学 校 名	氏 名	備 考
第 一 分 科 会	1	品川区	品川小	茂呂政孝	代表世話人 世話人
	2	目黒区	五本木小	渡辺仁子	
	3	大田区	矢口西小	杉本和夫	
	4	世田谷区	奥沢小	渡辺富夫	
	5	八王子市	桐田小	嘉村憲秋	
	6	府中市	府中第十小	大熊純一	
	7	調布市	布田小	波角政行	
	8	町田市	忠生第一小	船越浩一	
	9	多摩市	大松台小	寺川洋一	
第 二 分 科 会	1	中野区	江古田小	説 寿弘	世話人
	2	杉並区	富士見丘小	北浦米造	
	3	豊島区	千早小	野中経夫	
	4	板橋区	北野小	阿部康夫	
	5	練馬区	光が丘第三小	須田好之	
	6	小平市	小平第八小	飯野宏	
	7	東大和市	第一小	中浜格	
	8	東久留米市	第三小	倉又進	
	9	羽村市	武蔵野小	尾形政徳	
第 三 分 科 会	1	文京区	礮川小	竹田紀子	世話人
	2	墨田区	中和小	鈴木秋久	
	3	江東区	第五砂町小	山口佳久	
	4	北区	紅葉小	土屋修	
	5	荒川区	第三瑞光小	寺崎夕子	
	6	足立区	千寿小	林一美	
	7	葛飾区	新宿小	柴田俊夫	
	8	江戸川区	春江小	柴吉村隆二	

担当 教育庁指導部指導企画課指導主事 坂東文昭
多摩教育事務所指導課指導主事 鈴木一徳

目 次

新しい学力観に基づく指導法の研究

I	共通研究主題設定の理由	2
II	研究の内容・方法	3
1	各分科会の研究主題設定について	3
2	研究の進め方	3
III	一人一人の児童が自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組む指導の工夫（第1分科会）	
1	分科会研究主題設定の理由	4
2	研究のねらいと仮説	4
3	実践事例	6
4	研究のまとめと今後の課題	10
IV	児童が自ら考え学ぶための教師の支援の在り方（第2分科会）	11
1	分科会研究主題設定の理由	11
2	研究のねらいと仮説	11
3	実践事例	13
4	研究のまとめと今後の課題	17
V	一人一人のよさを生かすための指導の在り方（第3分科会）	18
1	分科会研究主題設定の理由	18
2	研究のねらいと仮説	18
3	実践事例	19
4	研究のまとめと今後の課題	23
VI	研究のまとめと今後の課題	24

共通研究主題

新しい学力観に基づく指導法の研究

1 共通研究主題設定の理由

これからの学校教育では、激しい変化が予想される社会において、児童が自ら進んで考え、判断し、自信をもって行動できる力の育成を重視することが求められている。また、児童一人一人が豊かなよさや可能性をもち、それを発揮しつつ主体的、創造的に生きることができるよう、子供のよさを生かす教育を重視する必要がある。

その具現化に当たっては、一人一人の児童の内発的な学習意欲を喚起し、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力、行動力などの資質や能力の育成を基本とする学力観に基づいて学習指導を行うことが大切である。

こうした新しい学力観に基づく学習指導は、一人一人の児童が自分なりの生き方や考え方など自分の思いや願いに基づいて、経験したり学習したりしたことを生かしながら、新しい課題に進んでかかわり、自ら思考したり、判断したり、表現したり、行動したりすることを基軸にして展開される必要がある。このようにして育成された資質や能力は、おのずと個性的なものであり、児童の学習や生活に生きてはたらく力、児童の自己実現を支えていくものとなる。

そのためには、教師が中心となり、知識や技能などを共通的に身に付けさせることを重視して進められてきたこれまでの学習指導を見直し、改善していかなければならない。また、教師の指示を待ち、自分で考えたり判断したりすることが少なく、進んで学ぶことに消極的になりがちな児童の学習観を変えていく必要がある。

このような学習指導を推進するに当たっては、

1. 一人一人の児童に学習の課題をつかませ、進んで課題の解決にあたれるようにする。
2. 一人一人の児童の思いや願いなど、児童が内に秘めているものを積極的に発揮できるように支援するとともに、それらを生かし、伸ばし、高めていくようにする。
3. 一人一人の児童の特性や能力を積極的多面的に見出し、豊かな自己実現に役立つようにする。

以上のような改善の視点を持ち、児童の側に立った学習指導を展開し、児童自らが主体的に学習に取り組む力を育てることが重要であると考え、上記の研究主題を設定した。

II 研究の内容・方法

1. 各分科会の研究主題について

新学習指導要領の目指す教育は、児童の側に立つ学習指導を求めており、教育の成果として児童にどのような学力を身に付けさせるかを明確にして学習指導の充実を図る必要がある。したがって、教師は、児童一人一人が心豊かに主体的、創造的に生きていくことができる資質や能力の育成を目指す学習指導要領の趣旨や内容を踏まえ、一人一人の児童の成長の過程を見守り、それぞれのよさや可能性を引き出し育てるという指導観に立って、児童の学習活動を支援することが重要である。

そこで、本研究においては、①自ら学ぶ意欲を引き出す問題提示の工夫 ②自ら学ぶための個々の多様な学習活動への教師の支援 ③個のよさを生かす学習指導 の3つの観点から、各分科会の研究を進めることにした。

各分科会の研究主題は、次のとおりである。

- ・第1分科会 一人一人の児童が自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組む指導の工夫
- ・第2分科会 児童が自ら考え学ぶための教師の支援の在り方
- ・第3分科会 一人一人のよさを生かすための指導の在り方

2. 研究の進め方

共通主題を具現化するために、各分科会では次のような仮説を立て研究を進めた。

- (1) 一人一人の児童が興味・関心をもつような問題提示を工夫し、個に応じた学習活動の支援をすることにより、自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組む児童を育成することができる。
(第1分科会)
- (2) 児童が学習課題をとらえ、自ら解決を進めていくための個々の多様な学習活動を支援することにより、児童は自ら考え学ぶことができるようになる。
(第2分科会)
- (3) 児童の発想を生かした多様な活動を通して、よさを互いに認め合う学習を積み重ねていくことにより、一人一人のよさが生かされ、更に活動意欲を高めることができる。
(第3分科会)

なお、研究を進めるに当たっては、特に下記の事項に留意した。

- ① 実際授業を通して、具体的な指導の手だてを検討すること。
- ② 共通研究主題のもとに、他の分科会の成果を生かしながら継続的な研究を進めること。
- ③ 先行研究の研究成果を踏まえて研究を進めること。
- ④ 授業の充実を期すために、人間関係を深める学級経営を進めること。

Ⅲ 第1分科会

一人一人の児童が自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組む指導の工夫

1. 分科会研究主題設定の理由

これからの教育においては、新しい学力観、すなわち自ら学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力などの能力の育成を学力の基本とする学力観に立って、学習指導を構想し、展開することが求められている。

そこで、本分科会では、自ら学ぶ意欲は、一人一人の児童が進んで課題にかかわり、自ら考え、判断し、表現したり行動したりすることを通して育成されるものであると捉え、課題そのものが、児童の主體的な学習活動を支えていくエネルギーになるものと考えた。学びの基礎である学習意欲を喚起し、高めるためには、児童自身が学習課題をもち、自分なりの方法で、課題を達成していく見通しをもつことが重要である。

本分科会では、「課題をもつ」とは、各教科の「単元のねらい」にそって、一人一人の児童が自分の問題として捉えた時と考えた。

したがって、一人一人の児童に課題を自分の問題として捉えさせるためには、教師は教材を工夫するとともに、問題提示の内容・仕方、個に応じた学習活動の支援の在り方について工夫をしていく必要がある。そうすることによって、児童が意欲的に学習に取り組むことができると考え、上記研究主題を設定した。

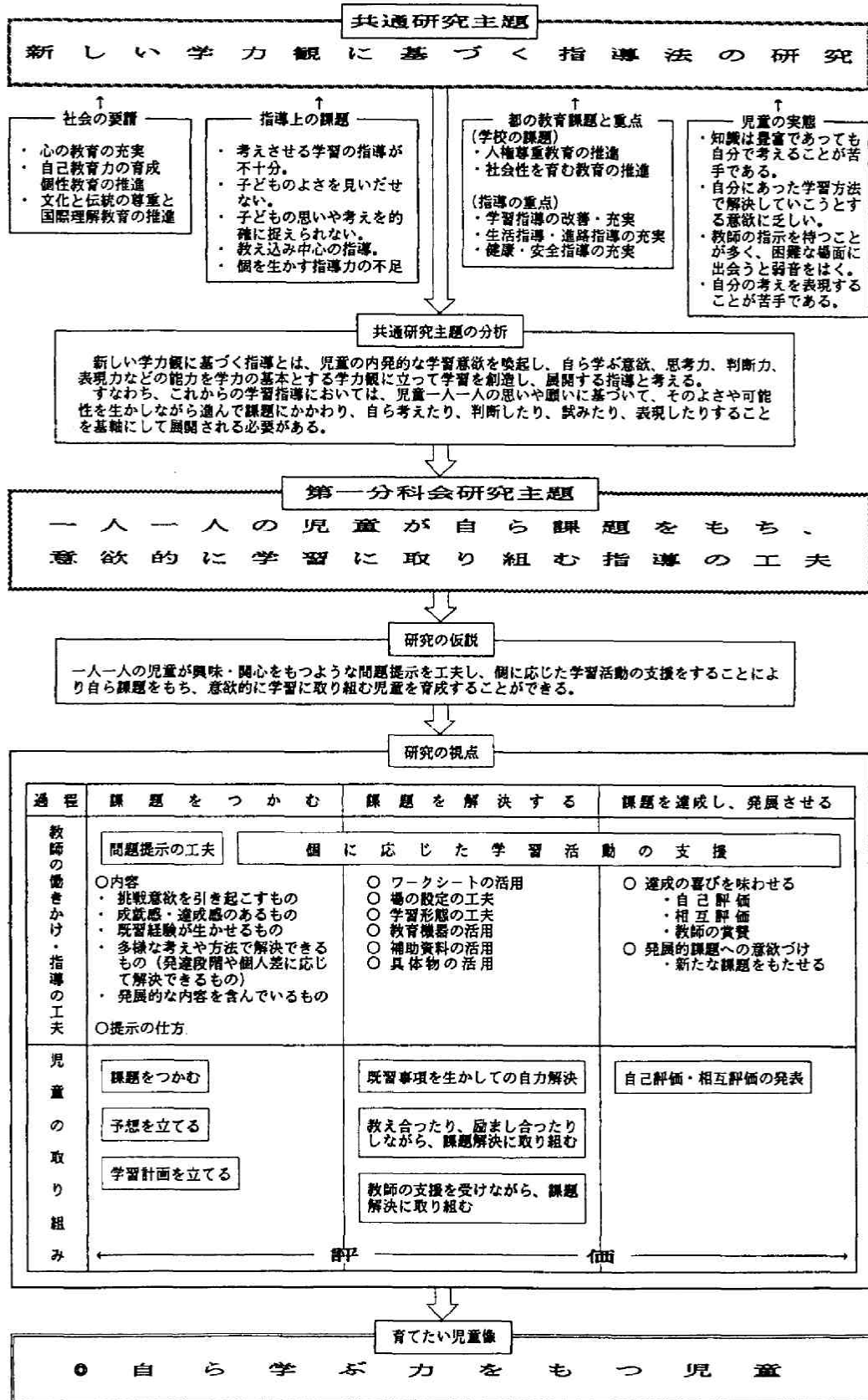
2. 研究のねらいと仮説

児童が自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組むためには、どのような学習活動の工夫をすればよいかを明らかにするために、次のような仮説を設定した。

一人一人の児童が興味・関心をもつような問題提示を工夫し、個に応じた学習活動の支援をすることにより、自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組む児童を育成することができる。

仮説を実証するために、授業を通して、研究を進めることにした。

研究の構造図



3. 実践事例（第1学年 算数科）

(1) 単元名 「0のあるけいさん」

(2) 単元の目標

- ・0のある加減法の意味を理解し、用いようとする。（関心・意欲・態度）
- ・0のある加減計算を、既習事項を使って考えようとする。（数学的な考え方）
- ・加減の問題場面を式に表したり、正しく計算したりすることができる。（表現・処理）
- ・0のある加減の計算の仕方を理解する。（知識・理解）

(3) 研究主題との関連

分科会の研究主題である、「一人一人の児童が自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組む指導の工夫」に迫るために、一人一人の児童が興味・関心をもつような問題の提示を工夫し、個に応じた学習活動の支援をすることにした。

低学年の児童が学び方を身に付けた目標となる姿（「授業のおさえどころ」より抜粋）

- ①自分で課題を見い出そうとする。
- ②自分なりになんとかやってみようとする。
- ③自分なりに解決した方法や結果の確かめをしようとする。
- ④自分のしたことを説明しようとする。
- ⑤もっと簡単にできないか考えようとする。
- ⑥友達のやり方を知り、自分のやり方と比べようとする。
- ⑦どんなときにでもできるかなと考えようとする。
- ⑧進んで取り組み、集中して、くり返し努力しようとする。

このように、課題を自分のものとしてとらえ、何とかして解決していこうとする態度・能力を低学年のときから身に付けさせるようにしなければならないと考える。

そこで、低学年として大切に考えたいこととしては、以下のことがあげられる。

（授業に入るまでに考えること）

- ・児童の発達段階や学習の達成状況を考慮する。
- ・問題は、身近なもので、興味・関心のもてるものを考える。
- ・考えさせたい内容と教える内容を把握する。

（授業の中で考えること）

- ・自力解決の場と時間を十分に確保する。
- ・具体的操作活動を取り入れる。

- ・絵や文を使って自分の考え方を書き表すようにする。
- ・自分の考えを説明する。
- ・自分の考えと友達のことを比較し、似ているところや違うところに気付くようにする。
- ・よりよい考え方、解き方を見付けようとする。

算数の得手・不得手や生活経験や能力の違いなどから個人差が生じてくる。個人差への対応の仕方を工夫して、一人一人の考えを生かし、どの児童にも学習に対する喜びや成就感を味わわせてあげたい。

上記のことを考慮しつつ、問題提示における工夫と、個に応じた支援について具体的に述べる。

<問題提示>

問題提示については、具体的操作活動が取り入れられる身近なもので、児童が興味・関心を示すものという観点で、輪投げ遊びや金魚すくいがいいのではないかと考えた。

0のある加法は、輪投げ遊びから入って、輪投げ遊びの結果をもとに課題作りをする。その時に、すぐに立式するのではなく、輪投げ遊びの結果をもとにして文章題を作らせたい。文章題を作ることによって、児童の体験と結び付いた式の意味をより明確にしたいと考えている。そして、体験と結び付いた式から答えを導き出すことを通して0のある加法の意味を理解させたい。

0のある減法については、輪投げ遊びから入るのには無理があるので、児童が体験したことのある金魚すくいから理解させたいと考えている。

次に、個に応じた教師の支援については、課題をつかむ段階と課題を解決する段階においての一人一人の児童への支援が考えられる。

<課題をつかむ>

本時においての課題をつかむ段階では、自分で押し進めて時間が余ってしまった児童に対しては、 $0 + 0$ のような計算になる文章題作りなど、発展的な活動ができるような指示をする。まったく手がつけられないでいる児童には、ヒントカードを用意しておき、途中でつまづいている児童には、つまづきの原因となっていることに対して助言をする。

<課題を解決する>

課題を解決する段階では、早く終わってしまった児童にはいくつかの課題を解決するように指示をする。計算式は立てたが自信のない児童には自分が考えた計算式が正しいかどうかを

おはじきなどを使って確かめるようにさせ、課題が解決できないでいる児童には輪投げ用具を使って体験を再現させることによって、立式できるように支援したいと考えている。

(4) 児童の実態

算数を好きな児童が多い。嫌いな児童は、10までの数の加法や減法に時間がかかるから嫌だというのが一番の理由のようである。0については、1学期に20までの数をやったときに空位を表すものとしての0を学習済みである。実際の生活の中で、何も無いときには0であるということは知っていて使っているようである。ただ、それを特別に意識していないし、ましてや、0を使って立式することはない。本単元では、0の用いられる場を、体験を通して理解させ、0のある加法や減法の意味も理解させたい。

(5) 指導計画 (3時間 本時 2/3)

第一次 0のある加法 (2時間)

- ・ 輪投げ遊びをして記録する。(1時間)
- ・ 0のある加法の意味を理解する。
(1時間……本時)

第二次 0のある減法 (1時間)




(6) 本時の指導

①本時の目標

- ・ 0のある加法の意味を理解し、用いようとする。(関心・意欲・態度)
- ・ 前時の輪投げ遊びの体験とつなげて文章題を作り、0のある加法の計算ができるようにする。(数学的な考え方・表現・処理・知識・理解)

②本時の展開

	主 な 学 習 活 動	教 師 の 支 援 と 留 意 点
課 題 を	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> お話の問題を作りましょう。(問題提示) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> ・ 前時に行った輪投げ遊びの結果から、文章題を作る。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の反応を的確に把握し、個に応じた指導をする。 ・ 文章題作りができない児童には、助言をする。

つ か む		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒントカードを用意する。 ・早くできた児童には、友達の輪投げの結果から文章題作りをするように指示する。 ・輪投げの1回目か2回目に1個も入らなかった場合の文章題を作った児童を把握しておき、意図的にそうした場合を扱う。 ・実物投影機を使う。
課 題 を 解 決 す る	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">式を立てて答えを出しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章題を読んで立式し、答えを出す ・おはじきやブロックを使って、立式した答えが正しいかどうかを確かめる。 ・計算式を発表し、話し合う。 ・1個も入らなかった場合について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・立式できない児童には、輪投げ用具を使って体験を再現する。 ・何人かの計算式を板書する。 ・1個も入らなかった式を取り上げる。 ・0の体験を児童全体のものになるように輪投げ用具で再現する。 ・集団思考によって考え方をより確実なものとするよう働きかける。
ま と め を す る	<ul style="list-style-type: none"> ・0にある数をたしても、ある数に0をたしても、ある数は変わらないことが分かる。 ・練習問題をやる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・0のつく計算を、何題か取り扱う。

(7) 授業の考察

「輪投げ遊びの結果をもとに文章題作りをしよう。」と問題提示したので、自分たちが体験したことだけに学習への興味があった。自分がやった輪投げの結果から課題作りをするということは、自分の問題になるのでよかったと思う。とこ

ちゅれんじ

4 + 0 = 4

「1は1、0は0、2は2、3は3、4は4、5は5、6は6、7は7、8は8、9は9、10は10、11は11、12は12、13は13、14は14、15は15、16は16、17は17、18は18、19は19、20は20、21は21、22は22、23は23、24は24、25は25、26は26、27は27、28は28、29は29、30は30、31は31、32は32、33は33、34は34、35は35、36は36、37は37、38は38、39は39、40は40、41は41、42は42、43は43、44は44、45は45、46は46、47は47、48は48、49は49、50は50、51は51、52は52、53は53、54は54、55は55、56は56、57は57、58は58、59は59、60は60、61は61、62は62、63は63、64は64、65は65、66は66、67は67、68は68、69は69、70は70、71は71、72は72、73は73、74は74、75は75、76は76、77は77、78は78、79は79、80は80、81は81、82は82、83は83、84は84、85は85、86は86、87は87、88は88、89は89、90は90、91は91、92は92、93は93、94は94、95は95、96は96、97は97、98は98、99は99、100は100、101は101、102は102、103は103、104は104、105は105、106は106、107は107、108は108、109は109、110は110、111は111、112は112、113は113、114は114、115は115、116は116、117は117、118は118、119は119、120は120、121は121、122は122、123は123、124は124、125は125、126は126、127は127、128は128、129は129、130は130、131は131、132は132、133は133、134は134、135は135、136は136、137は137、138は138、139は139、140は140、141は141、142は142、143は143、144は144、145は145、146は146、147は147、148は148、149は149、150は150、151は151、152は152、153は153、154は154、155は155、156は156、157は157、158は158、159は159、160は160、161は161、162は162、163は163、164は164、165は165、166は166、167は167、168は168、169は169、170は170、171は171、172は172、173は173、174は174、175は175、176は176、177は177、178は178、179は179、180は180、181は181、182は182、183は183、184は184、185は185、186は186、187は187、188は188、189は189、190は190、191は191、192は192、193は193、194は194、195は195、196は196、197は197、198は198、199は199、200は200、201は201、202は202、203は203、204は204、205は205、206は206、207は207、208は208、209は209、210は210、211は211、212は212、213は213、214は214、215は215、216は216、217は217、218は218、219は219、220は220、221は221、222は222、223は223、224は224、225は225、226は226、227は227、228は228、229は229、230は230、231は231、232は232、233は233、234は234、235は235、236は236、237は237、238は238、239は239、240は240、241は241、242は242、243は243、244は244、245は245、246は246、247は247、248は248、249は249、250は250、251は251、252は252、253は253、254は254、255は255、256は256、257は257、258は258、259は259、260は260、261は261、262は262、263は263、264は264、265は265、266は266、267は267、268は268、269は269、270は270、271は271、272は272、273は273、274は274、275は275、276は276、277は277、278は278、279は279、280は280、281は281、282は282、283は283、284は284、285は285、286は286、287は287、288は288、289は289、290は290、291は291、292は292、293は293、294は294、295は295、296は296、297は297、298は298、299は299、300は300、301は301、302は302、303は303、304は304、305は305、306は306、307は307、308は308、309は309、310は310、311は311、312は312、313は313、314は314、315は315、316は316、317は317、318は318、319は319、320は320、321は321、322は322、323は323、324は324、325は325、326は326、327は327、328は328、329は329、330は330、331は331、332は332、333は333、334は334、335は335、336は336、337は337、338は338、339は339、340は340、341は341、342は342、343は343、344は344、345は345、346は346、347は347、348は348、349は349、350は350、351は351、352は352、353は353、354は354、355は355、356は356、357は357、358は358、359は359、360は360、361は361、362は362、363は363、364は364、365は365、366は366、367は367、368は368、369は369、370は370、371は371、372は372、373は373、374は374、375は375、376は376、377は377、378は378、379は379、380は380、381は381、382は382、383は383、384は384、385は385、386は386、387は387、388は388、389は389、390は390、391は391、392は392、393は393、394は394、395は395、396は396、397は397、398は398、399は399、400は400、401は401、402は402、403は403、404は404、405は405、406は406、407は407、408は408、409は409、410は410、411は411、412は412、413は413、414は414、415は415、416は416、417は417、418は418、419は419、420は420、421は421、422は422、423は423、424は424、425は425、426は426、427は427、428は428、429は429、430は430、431は431、432は432、433は433、434は434、435は435、436は436、437は437、438は438、439は439、440は440、441は441、442は442、443は443、444は444、445は445、446は446、447は447、448は448、449は449、450は450、451は451、452は452、453は453、454は454、455は455、456は456、457は457、458は458、459は459、460は460、461は461、462は462、463は463、464は464、465は465、466は466、467は467、468は468、469は469、470は470、471は471、472は472、473は473、474は474、475は475、476は476、477は477、478は478、479は479、480は480、481は481、482は482、483は483、484は484、485は485、486は486、487は487、488は488、489は489、490は490、491は491、492は492、493は493、494は494、495は495、496は496、497は497、498は498、499は499、500は500、501は501、502は502、503は503、504は504、505は505、506は506、507は507、508は508、509は509、510は510、511は511、512は512、513は513、514は514、515は515、516は516、517は517、518は518、519は519、520は520、521は521、522は522、523は523、524は524、525は525、526は526、527は527、528は528、529は529、530は530、531は531、532は532、533は533、534は534、535は535、536は536、537は537、538は538、539は539、540は540、541は541、542は542、543は543、544は544、545は545、546は546、547は547、548は548、549は549、550は550、551は551、552は552、553は553、554は554、555は555、556は556、557は557、558は558、559は559、560は560、561は561、562は562、563は563、564は564、565は565、566は566、567は567、568は568、569は569、570は570、571は571、572は572、573は573、574は574、575は575、576は576、577は577、578は578、579は579、580は580、581は581、582は582、583は583、584は584、585は585、586は586、587は587、588は588、589は589、590は590、591は591、592は592、593は593、594は594、595は595、596は596、597は597、598は598、599は599、600は600、601は601、602は602、603は603、604は604、605は605、606は606、607は607、608は608、609は609、610は610、611は611、612は612、613は613、614は614、615は615、616は616、617は617、618は618、619は619、620は620、621は621、622は622、623は623、624は624、625は625、626は626、627は627、628は628、629は629、630は630、631は631、632は632、633は633、634は634、635は635、636は636、637は637、638は638、639は639、640は640、641は641、642は642、643は643、644は644、645は645、646は646、647は647、648は648、649は649、650は650、651は651、652は652、653は653、654は654、655は655、656は656、657は657、658は658、659は659、660は660、661は661、662は662、663は663、664は664、665は665、666は666、667は667、668は668、669は669、670は670、671は671、672は672、673は673、674は674、675は675、676は676、677は677、678は678、679は679、680は680、681は681、682は682、683は683、684は684、685は685、686は686、687は687、688は688、689は689、690は690、691は691、692は692、693は693、694は694、695は695、696は696、697は697、698は698、699は699、700は700、701は701、702は702、703は703、704は704、705は705、706は706、707は707、708は708、709は709、710は710、711は711、712は712、713は713、714は714、715は715、716は716、717は717、718は718、719は719、720は720、721は721、722は722、723は723、724は724、725は725、726は726、727は727、728は728、729は729、730は730、731は731、732は732、733は733、734は734、735は735、736は736、737は737、738は738、739は739、740は740、741は741、742は742、743は743、744は744、745は745、746は746、747は747、748は748、749は749、750は750、751は751、752は752、753は753、754は754、755は755、756は756、757は757、758は758、759は759、760は760、761は761、762は762、763は763、764は764、765は765、766は766、767は767、768は768、769は769、770は770、771は771、772は772、773は773、774は774、775は775、776は776、777は777、778は778、779は779、780は780、781は781、782は782、783は783、784は784、785は785、786は786、787は787、788は788、789は789、790は790、791は791、792は792、793は793、794は794、795は795、796は796、797は797、798は798、799は799、800は800、801は801、802は802、803は803、804は804、805は805、806は806、807は807、808は808、809は809、810は810、811は811、812は812、813は813、814は814、815は815、816は816、817は817、818は818、819は819、820は820、821は821、822は822、823は823、824は824、825は825、826は826、827は827、828は828、829は829、830は830、831は831、832は832、833は833、834は834、835は835、836は836、837は837、838は838、839は839、840は840、841は841、842は842、843は843、844は844、845は845、846は846、847は847、848は848、849は849、850は850、851は851、852は852、853は853、854は854、855は855、856は856、857は857、858は858、859は859、860は860、861は861、862は862、863は863、864は864、865は865、866は866、867は867、868は868、869は869、870は870、871は871、872は872、873は873、874は874、875は875、876は876、877は877、878は878、879は879、880は880、881は881、882は882、883は883、884は884、885は885、886は886、887は887、888は888、889は889、890は890、891は891、892は892、893は893、894は894、895は895、896は896、897は897、898は898、899は899、900は900、901は901、902は902、903は903、904は904、905は905、906は906、907は907、908は908、909は909、910は910、911は911、912は912、913は913、914は914、915は915、916は916、917は917、918は918、919は919、920は920、921は921、922は922、923は923、924は924、925は925、926は926、927は927、928は928、929は929、930は930、931は931、932は932、933は933、934は934、935は935、936は936、937は937、938は938、939は939、940は940、941は941、942は942、943は943、944は944、945は945、946は946、947は947、948は948、949は949、950は950、951は951、952は952、953は953、954は954、955は955、956は956、957は957、958は958、959は959、960は960、961は961、962は962、963は963、964は964、965は965、966は966、967は967、968は968、969は969、970は970、971は971、972は972、973は973、974は974、975は975、976は976、977は977、978は978、979は979、980は980、981は981、982は982、983は983、984は984、985は985、986は986、987は987、988は988、989は989、990は990、991は991、992は992、993は993、994は994、995は995、996は996、997は997、998は998、999は999、1000は1000、1001は1001、1002は1002、1003は1003、1004は1004、1005は1005、1006は1006、1007は1007、1008は1008、1009は1009、1010は1010、1011は1011、1012は1012、1013は1013、1014は1014、1015は1015、1016は1016、1017は1017、1018は1018、1019は1019、1020は1020、1021は1021、1022は1022、1023は1023、1024は1024、1025は1025、1026は1026、1027は1027、1028は1028、1029は1029、1030は1030、1031は1031、1032は1032、1033は1033、1034は1034、1035は1035、1036は1036、1037は1037、1038は1038、1039は1039、1040は1040、1041は1041、1042は1042、1043は1043、1044は1044、1045は1045、1046は1046、1047は1047、1048は1048、1049は1049、1050は1050、1051は1051、1052は1052、1053は1053、1054は1054、1055は1055、1056は1056、1057は1057、1058は1058、1059は1059、1060は1060、1061は1061、1062は1062、1063は1063、1064は1064、1065は1065、1066は1066、1067は1067、1068は1068、1069は1069、1070は1070、1071は1071、1072は1072、1073は1073、1074は1074、1075は1075、1076は1076、1077は1077、1078は1078、1079は1079、1080は1080、1081は1081、1082は1082、1083は1083、1084は1084、1085は1085、1086は1086、1087は1087、1088は1088、1089は1089、1090は1090、1091は1091、1092は1092、1093は1093、1094は1094、1095は1095、1096は1096、1097は1097、1098は1098、1099は1099、1100は1100、1101は1101、1102は1102、1103は1103、1104は1104、1105は1105、1106は1106、1107は1107、1108は1108、1109は1109、1110は1110、1111は1111、1112は1112、1113は1113、1114は1114、1115は1115、1116は1116、1117は1117、1118は1118、1119は1119、1120は1120、1121は1121、1122は1122、1123は1123、1124は1124、1125は1125、1126は1126、1127は1127、1128は1128、1129は1129、1130は1130、1131は1131、1132は1132、1133は1133、1134は1134、1135は1135、1136は1136、1137は1137、1138は1138、1139は1139、1140は1140、1141は1141、1142は1142、1143は1143、1144は1144、1145は1145、1146は1146、1147は1147、1148は1148、1149は1149、1150は1150、1151は1151、1152は1152、1153は1153、1154は1154、1155は1155、1156は1156、1157は1157、1158は1158、1159は1159、1160は1160、1161は1161、1162は1162、1163は1163、1164は1164、1165は1165、1166は1166、1167は1167、1168は1168、1169は1169、1170は1170、1171は1171、1172は1172、1173は1173、1174は1174、1175は1175、1176は1176、1177は1177、1178は1178、1179は1179、1180は1180、1181は1181、1182は1182、1183は1183、1184は1184、1185は1185、1186は1186、1187は1187、1188は1188、1189は1189、1190は1190、1191は1191、1192は1192、1193は1193、1194は1194、1195は1195、1196は1196、1197は1197、1198は1198、1199は1199、1200は1200、1201は1201、1202は1202、1203は1203、1204は1204、1205は1205、1206は1206、1207は1207、1208は1208、1209は1209、1210は1210、1211は1211、1212は1212、1213は1213、1214は1214、1215は1215、1216は1216、1217は1217、1218は1218、1219は1219、1220は1220、1221は1221、1222は1222、1223は1223、1224は1224、1225は1225、1226は1226、1227は1227、1228は1228、1229は1229、1230は1230、1231は1231、1232は1232、1233は1233、1234は1234、1235は1235、1236は1236、1237は1237、1238は1238、1239は1239、1240は1240、1241は1241、1242は1242、1243は1243、1244は1244、1245は1245、1246は1246、1247は1247、1248は1248、1249は1249、1250は1250、1251は1251、1252は1252、1253は1253、1254は1254、1255は1255、1256は1256、1257は1257、1258は1258、1259は1259、1260は1260、1261は1261、1262は1262、1263は1263、1264は1264、1265は1265、1266は1266、1267は1267、1268は1268、1269は1269、1270は1270、1271は1271、1272は1272、1273は1273、1274は1274、1275は1275、1276は1276、1277は1277、1278は1278、1279は1279、1280は1280、1281は1281、1282は1282、1283は1283、1284は1284、1285は1285、1286は1286、1287は1287、1288は1288、1289は1289、1290は1290、1291は1291、1292は1292、1293は1293、1294は1294、1295は1295、1296は1296、1297は1297、1298は1298、1299は1299、1300は1300、1301は1301、1302は1302、1303は1303、1304は1304、1305は1305、1306は1306、1307は1307、1308は1308、1309は1309、1310は1310、1311は1311、1312は1312、1313は1313、1314は1314、1315は1315、1316は1316、1317は1317、1318は1318、1319は1319、1320は1320、1321は1321、1322は1322、1323は1323、1324は1324、1325は1325、1326は1326、1327は1327、1328は1328、1329は1329、1330は1330、1331は1331、1332は1332、1333は1333、1334は1334、1335は1335、1336は1336、1337は1337、1338は1338、1339は1339、1340は1340、1341は1341、1342は1342、1343は1343、1344は1344、1345は1345、1346は1346、1347は1347、1348は1348、1349は1349、1350は1350、1351は1351、1352は1352、1353は1353、1354は1354、1355は1355、1356は1356、1357は1357、1358は1358、1359は1359、1360は1360、1361は1361、1362は1362、1363は1363、1364は13

ろが、1回目か2回目のどちらかに1個も入らなかった児童が多かったので、「0だからお話の問題ができない。」「分からない。」などの声が聞かれ、どう表現してよいのか迷ったようだ。一番多かった表現は、「1個も入りませんでした。」で、「0個でした。」「0個入りました。」という表現もあった。文章題作りをするときに、かなり0を意識しながら考えていた。低学年の児童は、課題作りの過程で、課題解決もしているということが言える。そのため、式を立てて答を出すときは、戸惑いもなくスムーズにできた。自分の考えを絵や図で表すときには、体験をした輪投げだったのでやりやすかったようだ。

児童にとって、「1個も入らなかった。」ということ、を、「0個入った。」とみなすことは発想の転換を必要とするだけにかかなり抵抗があったようだ。本時ではそれぞれの表現について考えさせる時間をとらなかったため、次時でその部分についてもう一度考えさせた。やはり、「0個入ったという言い方はおかしい。」という児童がかなり見られた。話し合いをしていくうちに、「ロケットが発射する時に、5, 4, 3, 2, 1, 0というから、0も1と同じ様に数えられるのかもしれない。」「ビデオも5, 4, 3, 2, 1, 0となってから絵が映る。」などの意見が出された。0を「数としての0」としてとらえることが、児童にとっては新たな発見となり、数の概念を深めることができた。

4. 研究のまとめと今後の課題

本分科会では、一人一人の児童が興味・関心をもつような問題提示の工夫をし、個に応じた学習活動の支援を充実させることによって、一人一人の児童が自ら課題をもち、意欲的に学習に取り組むことができると考え、研究を進めてきた。その結果、次のような点が明らかになった。

(1) 研究の成果

- 一人一人の児童が自らの課題をもち、意欲的に学習に取り組むためには、問題提示の工夫をすることが大切である。
- 課題をつかむ段階での問題提示の工夫や、課題を解決していくための問題提示の工夫をすることによって、一人一人の児童が自らの課題をもち、解決しようとする意欲が持続した。
- 意欲的な学習を持続させるためには、具体物を使って視覚に訴える方法、個に応じた支援、ヒントカード、ワークシートなどが有効であることが実証授業を通して明らかになった。

(2) 今後の課題

- 様々な教科においての問題提示の工夫や個に応じた支援についての研究・実践を深める。
- 一人一人の児童が自らの課題をもち、自ら解決する学習についての評価の研究を深める。

IV 第2分科会

児童が自ら考え学ぶための教師の支援の在り方

1. 主題設定の理由

これまでの学校教育では、何をどのように教えるかに重点が置かれてきた。それは知識の獲得ということが前提であった。新しい学力観に基づいたこれからの教育では、教師の指導観を転換するとともに、児童の学習観も転換していく必要がある。

児童は本来、様々な可能性を内に秘め、学習や生活の向上を目指したいという願望をもっている。このような欲求は、適切な動機づけなどによって触発され、児童は自分のもてる思考力、判断力、表現力、行動力などを発揮しながら自分の資質や能力を伸ばしたり高めたりすることになる。これらが内発的な学習意欲となり、児童自ら考え学ぶ原動力になると考えられる。

一人一人の児童がこのような内発的な学習意欲に支えられて積極的に学習活動を行うことができるようにするには、①驚きや疑問の中から、調べてみたいことややってみみたいことなど、一人一人に学習課題をつかませ、②自分なりの方法で調べたり操作したりして、課題を解決し、③自分の考えを自分の言葉でまとめて、学習を深め発展させる、ことが大切である。

そのための支援として、Ⅰ興味や関心をもて、多様な追究が可能な教材を用意する。Ⅱ個々の児童の多様な解決方法に必要な教材を用意する。Ⅲいろいろな解決方法や考え方を出し合わせ、思考を深め発展させる。このような支援を随時適切にしていくことによって、児童が自ら考え学ぶことができると考えた。

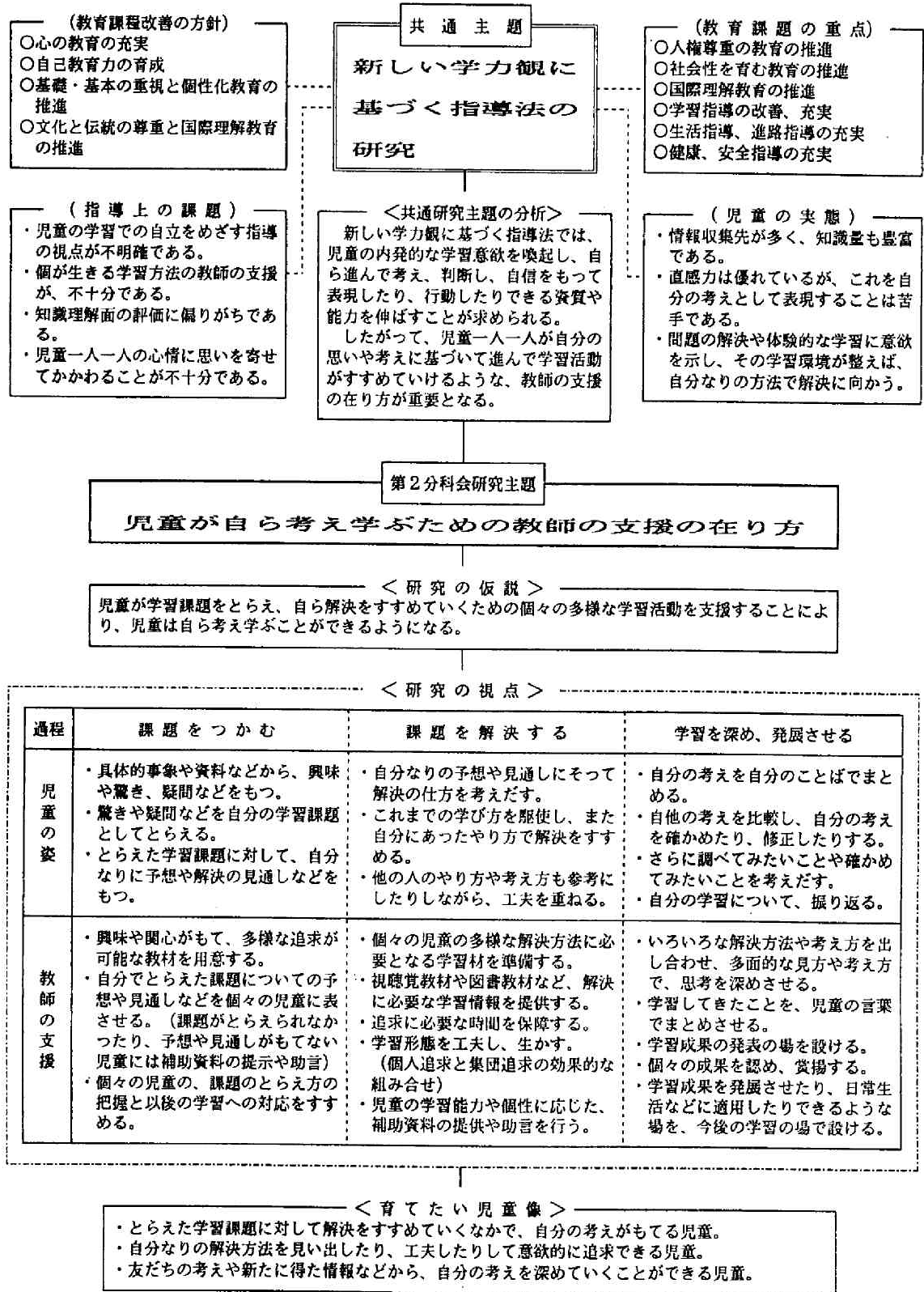
以上の理由から、本分科会では、共通研究主題である「新しい学力観に基づく指導法の研究」を受けて、分科会研究主題を「児童が自ら考え学ぶための教師の支援の在り方」とした。

2. 研究のねらいと仮説

児童が自ら学ぶ意欲をもって学習活動に取り組むことは、これからの変化の激しい社会で生きていく児童にはぜひとも必要とされる資質である。それは新しい学力観の柱でもあり、生涯学習の基礎を培うことでもある。そこで教師は児童個々の特性を考慮し、一人一人に合った多様な学習の取り組みができるようにして、個性や能力を育成していくことが大切である。そのためにはどのような教師の支援の在り方がふさわしいかを研究することをねらいとした。上記の分科会の研究主題と研究のねらいに基づき、次の仮説を設定し、研究を進めた。

児童が学習課題をとらえ、自ら解決を進めていくための個々の多様な学習活動を支援することにより、児童は自ら考え学ぶことができるようになる。

研究の構造図



3. 実践事例（第4学年 社会科）

(1) 単元名 玉川上水を開く

(2) 単元のねらい

現在の私たちによりよい生活に対する願いと努力があるように、昔の人々にも願いと開発の努力があったことを知り、その工夫や技術、自然条件などをつかむことができるようにする。

(3) 研究主題との関連

<学習の課題をもたせるために>

課題をつかむ段階で、教科書一枚の絵から気付いたことを自由に発表する。その後、玉川上水を実際に見学し、そこでの疑問や驚きを見学カードに絵や文でまとめる。課題をつかむに当たっては、その児童の疑問や驚きを大切にしその児童に応じた学習課題を自分でつかむようにさせる。

<主体的に取り組ませるために>

自分でつかんだ学習課題に対しては、自分で予想を立て調べてみたいという欲求を起こさせ、その課題を解決するためにはどうしたらよいかを考えさせる。そして、解決に必要なと思われる資料や道具を書かせることによって児童の側から学習方法の見通しを立てさせる。教師側の支援としては、児童が必要とする学習資料や情報などを準備するとともに、追求に必要な時間を保証し児童が自ら進んで学べるように配慮する。また学習形態についても個人追求、集団追求どちらかを自分で選択し自由に学習させる。

<学習を深め発展させるために>

課題解決を進めていくなかで各時間の終わりに必ず中間発表の時間を設け、いろいろな解決方法や考え法を出し合う。さらにまとめの発表では、今まで学習してきたことを新聞や紙芝居など自分の好きな方法で発表する。

<学習を振り返らせるために>

自己評価カードを解決の始め（5時限）と終わり（8時限）に書き、学習意欲、学習課題、学習方法、学習時間について自己評価する。

(4) 児童の実態

雰囲気は明るく活発である。休み時間には暑くても外へ出て男子はサッカー、女子は雲梯シーソー等で元気よく遊ぶ。学習面ではグループ学習を好み、分からないことがあると教師よりも友達に聞くことが多い。授業中はどの子も話をよく聞いており、知識は豊富である。

反面、自分で考えて計画を立てたり自分から進んで調べたり考えたりすることは苦手である。教師の指示を待つことが多く、困難な場面に出会うと弱音を吐いたり諦めたりする傾向が強い。

玉川上水の学習については、「玉川上水のことについて何か知っていることがありますか」の問いに対し、「羽村堰がある」3人、「玉川上水が流れている」3人、「玉川兄弟が見つかった」6人、「石や木の管を通して江戸に水が行く」1人と答えたのにとどまり、半数以上の児童は「何も知らない」「分からない」と言っている。羽村堰まで歩いていける距離に住んでいながら意外に知らないのが現状である。

(5) 単元の指導計画（11時間扱い）

段 階	主 な 学 習 活 動	教 師 の 支 援
課題をつかむ（4時間）	<ul style="list-style-type: none"> ○一枚の絵から気づいたこと、疑問や驚き調べたいことをもつ① ○玉川上水を見学する② ○疑問や調べてみたいことを発表する① 	<ul style="list-style-type: none"> ○玉川上水のイメージが湧くような補助資料を用意しておく ○見学の視点を示唆する→興味をもったり不思議に思ったりしたことを見学ノートに絵や文でまとめさせる ○課題をつかめない子のために <ol style="list-style-type: none"> 1. 補助資料の再提示 2. ことば掛け、励まし、助言
課題を解決する（4時間） 本時（2時間目）	<ul style="list-style-type: none"> ○学習課題を自分なりの方法で追求する <ul style="list-style-type: none"> ▷学習材により <ul style="list-style-type: none"> 掘る 担ぐ 測る（高低差） 流す ▷学習情報により <ul style="list-style-type: none"> 図書資料 視聴覚資料 実物模型 	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な解決方法に必要な学習材の準備 ○解決に必要な学習情報の提供 ○追求に必要な時間の保障 ○学習形態の工夫（個人追求、集団追求） ○補助資料の提供や助言
学習を深	○今まで学習してきたことを自分	○児童のことばでまとめさせる

め発展さ せる(3 時間)	の好きな方法でまとめる	○個々の学習成果を認め賞揚する
---------------------	-------------	-----------------

(6) 本時 6 / 11時 (追求の2時間目)

① ねらい

学習課題を自分なりの方法で追求していく過程で、玉川上水を開くための工夫や苦心について気づく。

② 展開

分	児童の活動	教師の支援・配慮事項
2 分	○本時の学習の進め方を確認する	○今まで学習してきたことを確認する (見学ノート, 学習課題掲示)
33 分	○様々な資料を活用し, 課題を追求していく ▷学習材により 掘る 担ぐ 測る(高低差) 流す ▷学習情報により 図書 視聴覚 ○調べてみたいところから調べる ・分からないところは友達や担任に相談する ○資料から分かったことや考えたことを学習ノートに書く	○資料コーナーに追求に必要と思われる資料を用意する ▷学習材として ・鍬, つるはし, 天秤, もっこ, 玉石, 砂, (掘る, 担ぐ) ・スズランテープ, 棒(測る) ・木樋, じょうろ(流す) ▷学習情報として ・玉川上水, 東京算数物語, 羽村の歴史, 江戸に水がやって来た(図書) ・ビデオ「玉川兄弟」, スライド「堰付近の様子」, テープ「玉川上水の解説」, 写真地図, OHP(視聴覚) ▷実物模型として 木樋, 立体地図, 水門 ○追求の時間を保障する
10 分	○中間発表をする	○互いの発表を聞き今後のまとめの発表に生かす ○発表した子のよい点を認める

学習環境

木 心	黒板	OHP	鉄 砂
図書			つるはし
地図		水門	もっこ
立体地図		木樋	天秤
	スライド		玉石
テープ		テープ	木樋
			じょうろ

1. 調べてみたいこと

工事にがかったひ用

2. 自分のよそう

今でいよ。(1億円ぐらい)

3. 調べるのに必要な資料や道具

本

4. 調べてわかったことや考えたこと

(1) なにを使ていよべたか。
まよと”はくふうが人に行つた

(2) 言調べてわかつたこと。
6000両をはくふうがまらた。家や作しをうつ300

(3) 思つたり考えたりしたこと。あませで9000両を車
昔は工事をするのがたい へんたつたなあと
思つた

(さらに、調べてみたいことがあつたら、次の学習ノートへ)

★先生より

わざあまはくふうが人に行つた。調べてみた…ヒョウ理…
持ちがあつたら、そまててごらんね。

(7) 考察

児童の主体的な学習を支えるために児童の驚きや疑問を大切にし、それをきっかけとして自らの学習課題をつかませた。そして児童自身に解決の見通しを立てさせ、できるだけ児童自身や児童相互の相談によって解決を促し、それを見守る姿勢をとった。また、児童自らが学んでいこうとするときに様々な資料を用意したり環境を整えたり手立てを提供したりすることを本実践の支援とした。そこでこの支援が、児童の主体的な学習に有効であるかどうかを明らかにするため、授業評価資料として課題解決途中に本学習について児童の意識調査を行った。

(課題解決の始め5時限と終わり8時限に実施。「とても」を+2, 「少し」を+1, 「ふつう」を0, 「あまり」を-1, 「ぜんぜん」を-2, として集計しその平均値をカッコ内に表す。)

○自分から進んで調べようという気持ちがあつたか (+0.75→+1.03)

○自分の調べたいことがはっきりしていたか (+0.83→+1.00)

○自分で調べるための資料があつたか (+0.72→+1.16)

○自分のやり方で調べていくことができたか (+0.69→+1.03)

この調査結果及び教師による観察から、児童は学習を重ねるにつれて自分から進んで調べようとする学習意欲や目的意識が増し、次第に自分なりの学習の仕方が身に付いてきたことが分かった。また児童はこの学習を玉川上水の新聞や紙芝居作りといった手法でまとめ、

の児童にも本学習のねらいである「玉川上水を開くための工夫や苦心」に関連した記述が認められた。これらの成果は児童の「調べてみたい」気持ちを生かしてその多様な解決方法を保障し、そのために必要な学習資料等を整備するといった教師側の支援が有効であったからであるとする。

しかし、児童の中には学習能力や学習意欲の面において、一つの学習課題が解決した後、それを発展させたり新たな学習課題を見いだしたりすることが、困難な児童が見られた。これらの児童に対して助言などの個別的な支援を行ってきたが、対応しきれない場合はさらにもどのような支援の方策を講じればよいか明らかにしていく必要がある。

4. 研究のまとめと今後の課題

ア 研究のまとめ

本分科会では、児童が自ら考え学ぶための教師の支援の在り方に視点を当て、新しい学力観に基づく指導法を研究してきた。その中で、児童が学習課題をとらえ、自ら解決を進めていくための、個々の多様な学習活動を支援していくことに着目した。そこでまず、「課題をつかむ」「課題を解決する」「学習を深め発展させる」の学習過程ごとに、自ら考え学ぶ児童の姿と、そのための教師の支援の在り方を明らかにした。そして実証授業では、その1時間だけでなく、単元全体を通して個々の持つ多様な興味関心や、個性や学習能力に応じた多様な活動が展開できるように工夫した。

その結果、主に「課題を解決する」段階での教師の支援により、具体的な児童の姿として、次のような変容が明らかになった。

- ・児童の多様な解決方法を保障するような学習材や学習環境を整えることで、自分なりの解決方法で追求するようになった。
- ・視聴覚教材や図書教材など、解決に必要な学習情報を適切に提供することで、意欲的に追求しながら自分の考えを深めていくようになった。
- ・個性や学習能力に応じた補助資料の提供や助言を行うことで、一人一人が自分なりの考えをもつことができるようになった。

イ 今後の課題

- ・「課題を解決する」段階だけでなく、その他の段階における支援についても、具体的に実証していくこと。
- ・学習過程ごとだけでなく、学習活動ごと、学習形態ごとなど、別の視点からも支援の在り方を研究していくこと。

V 第3分科会

一人一人のよさを生かすための指導の在り方

1. 分科会研究主題設定の理由

新しい学力観は、児童の内発的な学習意欲・思考力・判断力・表現力・行動力などを学力の基本とすることにより、自己教育力を高め主体的に活動できる人間の育成を目指している。学習活動を行うとき、児童は、個々の生き方・考え方・思いをもって、既習の知識・経験・技能を使って意欲的に課題に取り組み、自ら判断したり表現したりすることによって成就感を味わい、更に次への学習への意欲を持つことになる。

第3分科会は、そのような学習活動を展開するためには、一人一人の児童のよさを生かすことが大切であると考えた。そのために、教師は、一人一人の児童を個として尊重し、その興味・関心を喚起できるような課題を設定する。学習を進めて行く中では、個のよさが発揮できるような場の設定や方法を工夫する。また、個の「よさ」が集団の中で認められ、互いに励まし合えるような学習形態を設定することも大切となる。教師が、そのような支援を行うとき、一人一人の個が生かされ、共に高め合える児童の育成ができるのではないかと考えた。

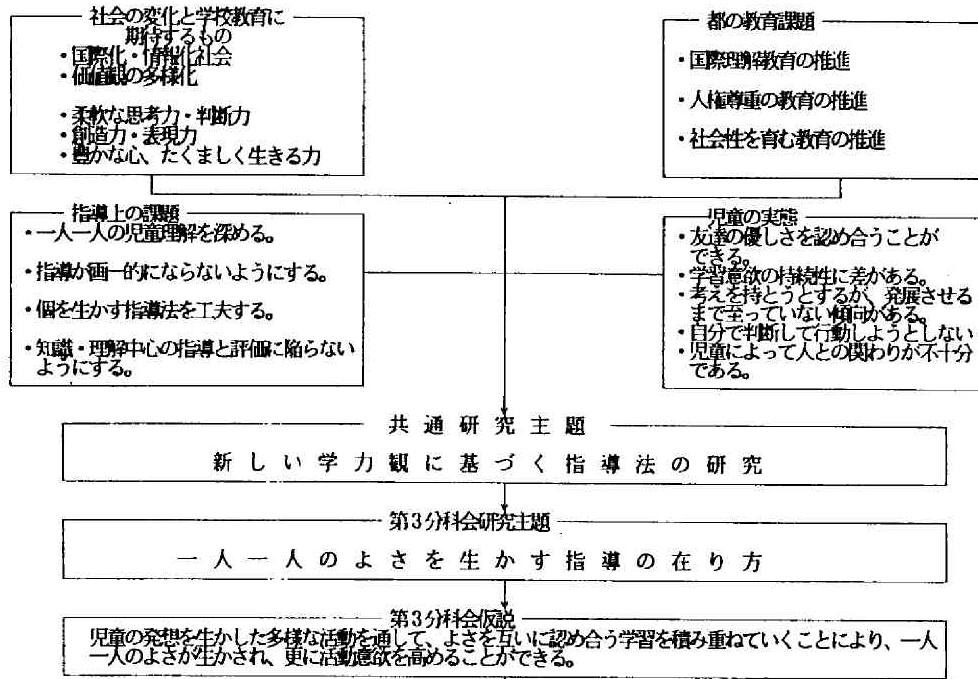
このように、一人一人の「よさ」に着目して学習を進め、更に集団の中でその「よさ」が磨かれることにより、意欲や向上心を育てることができると考え、本分科会研究主題を設定した。

2. 研究のねらいと仮説

一人一人の児童の「よさ」を生かすためには、個の「よさ」が発揮されなければならない。そのためには、児童の期待や願いに基づいた学習計画を作成して意欲的に学習させ、多様な発想を引き出すことが大切である。また、学習活動の内容や方法についても、主体的に選択できる余地をもたせて「よさ」を生かす配慮をする。学習活動中に個の「よさ」を共有する場を設定して、児童同士が認め合い、高め合う活動をすることによって、より一層活動意欲が高まると考えた。このような研究のねらいから以下の仮説を設定した。そして、一人一人を生かす方法、認め合い高め合う場の設定の仕方、教師の支援の在り方に視点をおいて研究を進めた。

＜研究仮説＞児童の発想を生かした多様な活動を通して、よさを互いに認め合う学習を積み重ねていくことにより、一人一人のよさが生かされ、更に活動意欲を高めることができる。

研究の構造図



研究の視点

		学 習 過 程			
		個の特徴に気付く	課題をつかむ	課題を解決する	個の伸びを認める
個・集団・教師の活動	一人一人のよさを生かす	<ul style="list-style-type: none"> 経験・知識・技能に気付く 知っていること 経験したこと できること 期待・願いを持つ こんなことをしたい できるようになりたい 	<ul style="list-style-type: none"> 学習のめあてをもつ 学習の見通しをもつ 既習の学習・経験を生かす 自分なりの解決方法を考え、計画を立てる 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりの方法で解決する 資料、情報を選択する 操作、実験、試技 自分の考えを発表する 発表の方法を工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動の確かめをする 自己評価をする めあてが達成できたか わかる・できるようになったか 楽しく学習できたか 満足できたか 新たな課題を見つけたか
	認め合い・高め合う	<ul style="list-style-type: none"> 友達の特徴を知る 友達のよいところを見付け出す 全体の中での自分をつかむ 	<ul style="list-style-type: none"> グループや全体で課題の確認や調整をする。 友達の意見を取り入れる 	<ul style="list-style-type: none"> 互いに相談、助言しながら学習を進める 友達のよいところを認め自分の足りないところに気付く(考え方、方法、技能、態度) 	<ul style="list-style-type: none"> 相互評価をする 友達やグループの伸びを認める よくなってきたこと、できるようになったことを出し合い認め合う(考え方、技能、態度)
	教師の支援	<ul style="list-style-type: none"> 児童の特徴を把握する プリテスト試技の実施 経験・知識・技能、興味、関心、期待、願い 自己評価をさせる 相互評価をさせる 他の児童のよさを見付けさせる 	<ul style="list-style-type: none"> 教科目標にそった課題の提示 課題の作成 情報を収集し提示する 興味関心があり、見通しが立てられる課題に調整する 多様な発想を引き出す場の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 時間の確保 ワークシートの工夫 情報の提供 多様な思考に応じる教材・教員の提供 個に応じた助言 発表方法の取捨選択の援助 目的に合わせた学習形態の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価をさせ自分の伸びを確かめさせる 相互評価をさせる グループ、チーム、全体でよさを認め伸びを確かめる 教師が一人一人の変容を認める 認め合う時間の確保

育てたい児童の具体像

- 興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組む子ども。
- 見通しを持ち、主体的に学習する子ども。
- 認め合い、助け合い互いに高め合う子ども。

3. 実践事例（第3学年 社会科）

(1) 単元名 「商店がいと人々の暮らし」（19時間）

(2) 単元の目標

近くの商店街・駅前の商店街・スーパーマーケットなどの様子を観察調査して、それぞれの商店街がもつはたらきやその特徴に気付くとともに、人々の暮らしと商店街のかかわりが分かる。

(3) 研究主題との関連

①一人一人の児童の発想を引き出す工夫

- ・一人一人が十分に考えられるように時間を確保する。
- ・情報を用意したり、助言する。
- ・カードに考えを書いて黒板に貼る。

②よさに気付く場の工夫

- ・個、小集団、一斉という3つの学習形態がもつ機能を利用して、小集団で話し合ったり学級全体の場で自分の考えを発表して、互いに考え比較して違うことやよいことを見付けながら、自分のよさを確認する。

③評価の工夫

- ・「よいところ発見カード」を利用して、自分や友達の状態面や着眼点のよさに気付くようにする。
- ・一人一人の児童の学習の進み具合や伸ばしたいことを個別に評価して指導に役立てる。

(4) 児童の実態

大半の児童が一人で近隣の商店に買い物に出かけていて、商店や商品に対する経験や知識がある。児童達は、自分達で考えた課題を友人やグループで、実際に行ってみたり聞いたりして調べたいという願いをもっている。また、調べて分かったことや自分の考えを話して伝えたいと考えている。

(5) 指導計画（19時間扱い）

①オリエンテーション（1時間）

②家の近くの商店街（7時間）

③駅ビルや駅前の商店街（4時間）

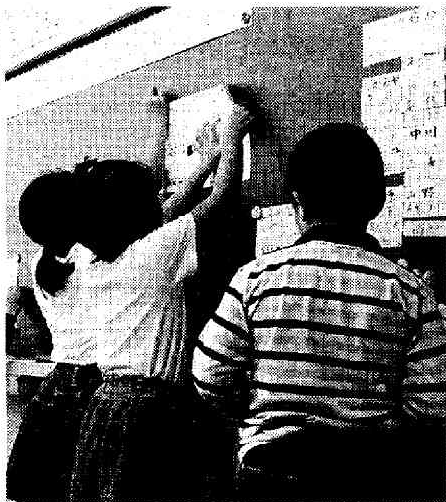
④商店がいの工夫や協力（5時間）

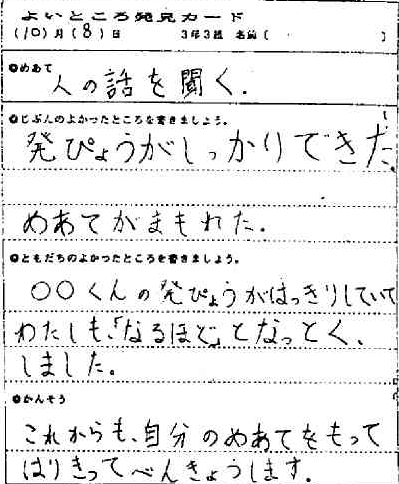
⑤まとめ（2時間）

(6) 本時の指導 (15 / 19)

①目標 利用客の多い店について、そのわけを話し合いながら調べたいことを整理して、見学
の計画を立てることができる。

②展開

	主な学習活動・内容	よさを生かす手だて	よさの視点	留意点
つかむ 5分	<p>1. 課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○買い物調べの結果からよく利用される店を明らかにする。 ○よく利用されるわけを予想し確かめたいことやもっと調べたいことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな品物が一度に買える。 ・品物の値段が安い。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「 」の店がよく利用されるわけを確かめるには、どんなことを調べたらよいか話し合っ て見学の計画を立てましょう。</p> </div>			<ul style="list-style-type: none"> ・前に調べたことを確認する。 ・よく利用される店の名前を書き入れる。
つかい き ゅ う す る	<p>2. 見学して確かめたいことや詳しく調べてみたいことをカードに書き出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○店内の陳列の様子。 <ul style="list-style-type: none"> ・どんな種類の品物が置かれているのか。 ○品物の値段 	<p><一人一人を生かす></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人気付いたことをカードに書かせる。 ・思考時間を十分にとる。 <p><個に応じる支援></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見をカードに表現できる。 ・根気よく 	<ul style="list-style-type: none"> ・カードは一枚に一つのことを書かせる。

35分	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ品物でも値段が安い。 ○働いている人の様子。 ・レジの人の様子。 ○広告のこと。 ・ちらしをくばる。 <p>3. カードに同じことを書いた児童が集まってグループを作り、調べたいことやその方法を話し合い見学の計画を立ててノートに整理する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたいことに気付かない児童に、情報を提供する。 ・どうしても、調べたいことに気付かない児童には、出たものの中から選択させる ・必要に応じて、助言する。 <p><学習形態の工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小集団を利用して、自分の意見を出しやすくする。 	<p>思考する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えを類型化できる ・集団の中で意見が言える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近くのスーパーマーケットの写真ビデオ。 ・同じ点異なる点に着目させる。
まとめ	<p>4. グループごとに見学の計画を発表する。</p> <p>5. 他のグループの発表を聞き、調べたいことや調べる方法の着眼点が自分達と違うものがあることを認める。</p>	<p><学習形態の工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級全体で話し合い着眼点の違いを認める機会とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分とは違う着眼点に気づき認められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よいところ発見カード。
5分	 <p>よいところ発見カード (10)月(8)日 3年3組 名簿()</p> <p>めあて 人の話を聞く。</p> <p>よきところ よきところを書きましょう。 発ひょうがし、かりてきた。</p> <p>めあてかまもれた。</p> <p>よきところ よきところを書きましょう。 〇〇くんの発ひょうがは、はりして、わたしもなるほど、なるとく、しました。</p> <p>かんがえ これから、自分のめあてをもつて、はりきってべんきょうします。</p>			

- ③評価
- ・利用客が多いわけを進んで話したり、調べたいことをカードに書けたか。
 - ・同じ点や異なる点に注目して人の話を聞き他の人の着眼点のよさが分かったか。

(7) 考察

本時の学習では、一人一人の児童に自分の考えをカードに書かせて黒板に貼らせた。児童は、自分の考えが必ず取り上げられるということが分かっているので意欲的に考えようとした。そして、多くの児童の発想を引き出すことができた。

また、学習形態を、個、小集団、一斉指導へと変化させたのであるが、個での学習では、十分に時間を確保して、一人一人の考えを引き出すことにつとめた。小集団の親和的な雰囲気は、話しやすくするはたらきがあり、考えを深め合うことに役立った。一斉指導の場では、互いの着眼点の違いを認め合い、そのよさに気付かせることができた。

そして、それぞれの学習形態の機能を活用することが、個のよさを発揮させ、一人一人のよさを認め合い、生かすことにつながるということが分かった。

今後の研究の課題としては、児童が課題に対して取り組む時の視点を広げ、多様な発想を引き出す課題はどのようなものがよいか。児童が課題を追求している時に、教師はよさを引き出すために、どのような支援をすることがよいかを考えられる。

また、小集団で活動中の児童を評価して、そのよさを認めるためにはどのような評価方法を用いればよいかを工夫する必要もある。

4. 研究のまとめと今後の課題

本分科会では、児童の発想を生かした多様な学習活動を通して、「よさ」を互いに認め合う学習を積み重ねていくことによって一人一人のよさが生かされ、更に活動意欲が高まるであろうと考えた。実証授業では、児童の発想を大切に、選択する場やよさを認め合う時間を確保する工夫をした。その結果、次のようなことが明らかになった。

(1) 研究の成果

- ・個の特徴を押さえて学習過程を組むことにより、児童一人一人のよさが生かされるようになった。
- ・選択をする場を多く設定することにより、児童の創意工夫が見られるようになった。
- ・互いに認め合う活動を工夫することにより、一人一人が進んで知識や技能を身に付けるようになった。

(2) 今後の課題

- ・学習場面でどのようなことを「よさ」としてとらえるのか、明確な視点をもつ。
- ・児童の発想や選択を生かすことと、教科のねらいとのずれを調和させる方法を工夫する。
- ・児童一人一人の願いや思いを生かすための支援の在り方を工夫する。

VI 研究のまとめと今後の課題

1. 研究のまとめ

共通研究主題「新しい学力観に基づく指導法の研究」に迫るために、本年度は3つの分科会を構成して、研究に取り組んだ。

本研究では、①自ら学ぶ意欲を引き出す問題提示の工夫（第1分科会）②自ら学ぶための支援の在り方（第2分科会）③一人一人のよさを生かす指導の在り方（第3分科会）と、各分科会がそれぞれ研究を進める視点を決め、構造図を作成し、研究のねらい、仮説、方法を授業実践を通して明確にすることに努めた。

その結果、研究のまとめとして、次の3点が明らかになった。

- (1) 一人一人の児童が自ら課題をもち、解決しようとする意欲を持続させるためには、つかむ・解決する段階での問題提示を工夫すること、また、具体物を使って視覚に訴える方法やヒントカード、ワークシートなどの個に応じた支援が有効であることが実証授業を通して明らかになった。
- (2) 児童の多様な解決方法を保障するような学習材や学習環境を整えたり、解決に必要な学習情報を適切に提供することによって、自分なりの解決方法で意欲的に追求しながら自分の考えを深めていけることが分かった。
- (3) 個の特徴を押さえて学習過程を組み、選択する場や互いによさを認め合う活動をする場を多く設定することによって、児童に創意工夫する態度や意欲の高まりが見られ、一人一人のよさが生かされるようになった。

2. 今後の課題

本年度は次の点が課題として残った。

- (1) 様々な教科における問題提示の工夫や個に応じた支援についての研究・実践を深めること。さらに、一人一人の児童が自ら課題をもち、自ら解決する学習についての評価の研究を深めること。
- (2) 「課題を解決する」段階だけでなく、その他の段階における支援についても具体的に実証していくこと。また、学習過程だけでなく、学習活動ごと、学習形態ごとなど、別の視点からも支援の在り方を研究していくこと。
- (3) 学習場面でのどのようなことを「よさ」としてとらえるのか、明確な視点をもつ必要がある。また、児童の発想や選択を生かすことと教科のねらいとのずれをいかにして調和させるかについて指導の在り方を工夫する必要がある。